

平成29年度 湛水防除事業 再評価調書

事業名	湛水防除事業	地区・路線名	勝占地区
事業主体	徳島県	関係市町村	徳島市
事業概要	<p>(事業目的) 本地区は、徳島市の南部に位置する園瀬川下流右岸側を開ける低平水田地帯である。本地区内では近年、宅地化の進行や既設排水施設の老朽化等に伴い排水状況が悪化し、大雨時には湛水被害を余儀なくされている状況である。 このため、本事業により排水路の改修を行うとともに、併せて関連事業である勝占2期地区において老朽化した排水機場の改修を行うことにより、本地域の湛水被害の低減及び農業経営の安定を図ることを目的としている。</p> <p>(事業内容) 受益面積 93.7ha 受益戸数 240戸 主要工事 排水路工 550m 総事業費 1,398,000千円(国50%、県35%、市15%) (2期地区含 3,106,500千円) 工期 平成10年度～平成30年度</p>		
	事業評価	<p>(事業の進捗状況) 平成28年度までに排水路護岸527mを実施している。 平成29年度末の進捗率は93.2%である。</p> <p>(関連事業の進捗状況) ・湛水防除事業 勝占2期地区 (H13～H20) 主要工事 排水機場 1箇所(φ1,500mm*2台、φ600mm*1台、Q=8.16m³/s) 総事業費 1,708,500千円 平成20年度 事業完了</p>	
事業評価項目		<p>(社会経済情勢の変化) 下流部周辺では宅地化の進行は認められるものの、上流部では、農地面積、営農状況等について大きな変化はなく、継続的に営農が行われている。また、関連事業により整備された排水機場により排水状況の改善が部分的に見受けられるが、未整備箇所については、流下能力が阻害されている状況であることから、引き続き本事業による排水条件の改善が必要である。</p> <p>(計画上重要な部分の変更の必要性の有無) 特になし。</p>	
	事業評価項目	<p>(事業効果の発現状況) 湛水防除事業 勝占地区と勝占2期地区を併せて、効果が発現している。 勝占2期地区は平成20年度に事業完了し、排水路末端にある排水機場が完成したことにより、大雨時には湛水被害の軽減が図られている。 今後、勝占地区の実施により、排水路が整備されれば、地域の湛水被害が解消されるとともに農業被害が防止され、安定した農業経営が可能となる。 B / C = 1.32</p> <p>(受益農家、関係機関の意向) 湛水被害解消のため、受益者や徳島市からは、事業の早期効果の発現を要望されている。</p> <p>(事業の実施方針) 平成30年度事業完了に向け、継続して事業を実施する。</p>	